

陸上自衛隊大分分屯地に関する
令和 8 年度概算要求（部隊改編・施設整備）

【後方支援部隊の廃止】

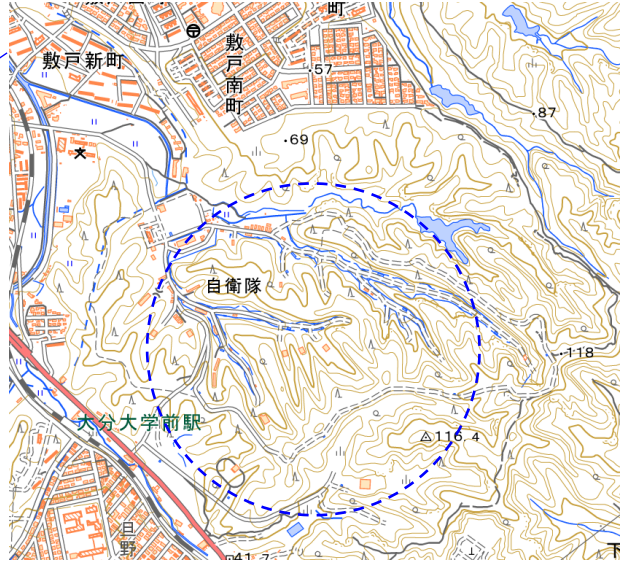
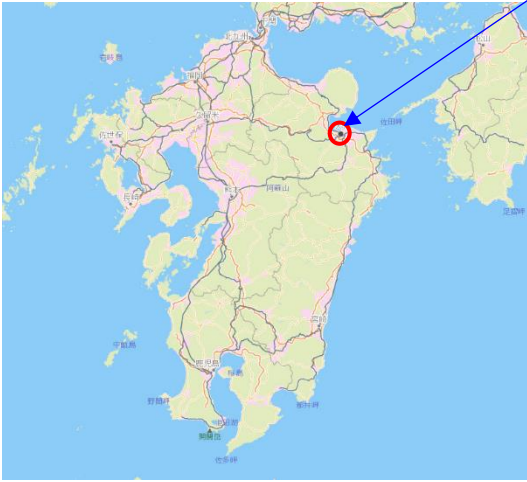
- 大分分屯地においては、令和 8 年度に、即応予備自衛官の運用見直しのため、第 101 弾薬大隊の廃止（約 80 人減）を行う予定です。

	令和 7 年度		令和 8 年度（見込）	
	主要部隊等	定員	主要部隊等	定員
大分 分屯地	九州補給処大分弾薬 支処 <u>第 101 弾薬大隊</u> その他の部隊	約 170 人	九州補給処大分弾薬 支処 その他の部隊	約 90 人

※ 定員は常備自衛官を示す。
※ 四捨五入により、計は一致しない場合がある。

【施設整備】

- 国家防衛戦略及び防衛力整備計画においては、自衛隊の十分な継戦能力の確保・維持を図る必要があることから、弾薬の生産能力の向上及び製造量に見合う火薬庫の確保を進め、必要十分な弾薬を早急に保有することとしています。
- 令和 8 年度概算要求においては、火薬庫 2 棟の工事に係る経費、火薬庫 2 棟の調査・設計に係る経費及び弾薬の整備場の工事に係る経費など全体で約 52 億円を計上しています。



大分分屯地